

# AT エクスプレス

第11号

今月のオススメは…

青森県立美術館開館記念展

シャガール

『アレコ』とアメリカ亡命時代

青森市

今月のオススメは7月13日(木)にオープンする青森県立美術館で行われる青森県立美術館開館記念展「シャガール：『アレコ』とアメリカ亡命時代」です。

バレエ『アレコ』の背景画は縦9m、横15mという大きさと、シャガールの作品としては日本で最も大きな作品です。

記念展開催期間中は、青森県立美術館で所有している3点とともに、フィラデルフィア美術館が所蔵する残りの1点を展示します。『アレコ』全4点がそろって展示されるのは世界で初めてのことです。

またシャガール遺族の特別な協力を得て、舞台美術作品をはじめ、油彩画や水彩画、版画など196点におよぶ作品で構成されるこの記念展では、初めてシャガールのアメリカ亡命時代に光を当てたことで、日本初公開の貴重な作品も多数含まれています。

この機会を逃してしまうと二度と見られないかもしれない記念展ですので、是非シャガールの世界へ足を踏み入れてみてください。

【開催期間】 平成18年7月13日(木)～  
平成18年9月24日(日)

【開館時間】 9:00～18:00(入場は17:30迄)  
※7月13日は12:00から入場できます  
※10月～6月は9:30～17:00

【開催場所】 青森県立美術館

【料金】 一般 … 1,500円(1,200円)  
大学・高校生 … 1,000円(800円)  
小・中学生 … 500円(400円)  
( )内は前売券及び20名以上の団体料金  
※常設展観覧料は別途必要です

【問合せ先】 青森県立美術館

住所 青森市安田字近野185

TEL 017-783-5241 または

TEL 017-783-3000

URL <http://www.aomori-museum.jp/>



アレコホール・アレコ展示イメージ図



青森県立美術館外観



# 青森県の楽しいイベント

～ 皆さまのご参加をお待ちしております！～

## 東青地区

イベント名	開催日時	場 所	内 容	新
ラベンダーフェスタ	7月8日(土) ～9日(日) 10:00～15:00	青森市 モヤヒルズ (017-764-1110)	ラベンダー摘み取り体験やラベンダーのスティック作り体験、ハーブティーサービス、ラベンダー花苗プレゼント(先着50名10:00～ヒルズクラブ山側ゲレンデ)、ラベンダー花鉢・花苗・ハーブ製品の販売が行われる。 【料金】摘み取り体験:30本300円、スティック作り体験:1本500円 ※体験の申込みは6月19日(月)より電話で受付	☆
青森県立美術館開館	7月13日(木)	青森市 青森県立美術館 (017-782-1919)	いよいよ青森県立美術館がオープン！詳しくは、1面をご覧ください。	
サンセットビーチ浅虫 海水浴場オープン	7月15日(土) ～8月20日(日)	青森市 サンセットビーチ浅虫 (017-752-3250)	初日には、海水浴シーズン中に怪我、事故等がおこらないよう安全祈願祭を行う。	
親子のふれあい キャンプ体験	①7月16日(日) ～17日(月) ②7月22日(土) ～23日(日)	青森市 モヤヒルズ オートキャンプ場 (017-764-1110)	テント設置、アウトドア料理、木工体験、ストーンペインティングなどができる。 ①・②とも各10家庭(先着順)参加 【参加料金】中学生以上:3,000円、小学生:2,000円、幼児1,000円 (宿泊料・キャンプ用品使用料・食事代含む)	☆

## 西北五地区

イベント名	開催日時	場 所	内 容	新
2006五所川原 世界薪釜大会	7月1日(土) ～31日(月)	五所川原市 津軽金山焼内 (0173-29-3350)	作陶、窯炎、完成の製作工程の一般公開や参加陶芸家が持参した各自の作品と金山焼で製作した作品の販売会などが行われる。	☆
ごしょがわら 花菖蒲せせらぎまつり	7月7日(金) ～9日(日)	五所川原市 菊ヶ丘水郷公園 (0173-35-3275)	69品種、3万本の花菖蒲が咲き誇る公園で、いろいろなイベントが開催される。	☆
第6回RABビーチサッカー 青森県大会inこどもり	7月15日(土) 8:30～17:30 7月16日(日) 8:30～16:30	中泊町 中泊町小泊折腰内ビーチ (0173-64-2551)	青森県全域から、一般の部100チーム、中学生の部20チーム、女性の部10チームが集合し、短い北国の夏を楽しむ。	☆
第5回こどもり新鮮朝市	7月17日(月) 9:00～11:00	中泊町 中泊町小泊おまつり広場 (0173-64-2111)	季節限定小泊ブランドのウスメバルや行者にんにくの加工品、中里産野菜などが販売される。	
川倉養の河原 地蔵尊例大祭	7月17日(月) ～19日(水)	五所川原市 川倉養の河原地蔵尊 (0173-53-3282)	旧暦6月22日～3日間行われる。善男善女が哀調を帯びた「イタコ」の口寄せに聞き入り涙を流す光景は、あたりに異様な雰囲気をもたせる。	☆
ホテルまつりinなかどまり	7月22日(土) ～23日(日) 開会式:19:00～ 鑑賞会:20:00～	中泊町 ホテルの里 (滝ノ沢ふるさと 砂防愛ランド) (0173-57-2111)	せせらぎの音がする中、乱舞するホテルの幻想的な光景は、感動もの。自然のなかですばらしいひと時を体験できる。	☆ ○
つがる市ネブタ祭り	7月27日(木) ～29日(土)	つがる市 木造地区 (0173-42-2449)	青森県内の先頭をきって開催される。青森式の組ネブタを小型化した木造ネブタが出陣し、北の町の短い夏を彩る。	☆
第28回上原げんと杯争奪の ど自慢大会予選	7月30日(日) 13:00～	つがる市 つがる市生涯学習 交流センター「松の館」 (0173-42-1114)	毎年ビッグゲストを招いて行われ、県内外からの出場者100名のうち選ばれた30名が準決勝へと進む。	☆ ○
青い森YOSAKOIの集い Inしうら	7月30日(日)	五所川原市 市浦総合支所駐車場 (080-1834-8354)	県内外のヨサコイチームを一同に集めて、地域間を越えた交流を図るイベント。道南や津軽の物産展も同時開催する。	☆

## 下北地区

イベント名	開催日時	場 所	内 容	新
ホテル&湧き水まつり	7月8日(土) 18:00～	横浜町 吹越生活改善センター (0175-78-2722)	ホテル観賞は勿論のこと、ホテルのミニ講和や緑日コーナーがある。湧き水を使ったコーヒーや流しソーメンを食べすることもできる。	
大漁祈願祭 天妃神祭行列	7月19日(水)	大間町 大間港 (0175-37-3117)	大漁祈願祭。台湾より渡来した馬祖神のお祭り	☆
恐山大祭	7月20日(木) ～24日(月)	むつ市 恐山 (0175-22-3825)	【22日】上山式 僧侶、先達をはじめ信者などが同行する、かご行列。 【22日～24日】大般若祈禱 祖先や新しい仏となった人々への供養や、あわせて家内安全、無病息災の祈願。 【20日～24日】大施食法要会 亡くなった人や早世した子供たちの供養。  ※大祭期間中は、亡き肉親や友人の言葉を求める人々がイタコの口寄せも行われる。	☆

※1 「新」の欄に☆印のあるものは、北彩紀行2006夏・秋版のイベント一覧の中で紹介できなかったものを今回調査し、つけ加えたものです。

※2 「新」の欄に○印のあるものは、新規イベントです。

※3            で色づけているイベントは、1面にて紹介しているものです。

(注)開催時間は、あくまでも予定です。

## 中南地区

イベント名	開催日時	場 所	内 容	新
津軽三味線ミニライブ (無料)	7月の毎週 日曜日と祭日	弘前市 岩木山神社前 他3カ所 (0172-83-3000)	元祖、ストリートミュージック。この土地で生まれ育った三味線弾きが、岩木山の大自然をバックに演奏する。	☆
岩木山巨木の森音楽祭	7月2日(日) 会場:12:00 開演:12:50	弘前市 巨木の森 (0172-82-1628)	岩木山のほぼ中腹に位置する樹齢百数十年のブナ林に囲まれた通称「巨木の森」で開催される音楽祭。ブナが林立する幻想的な緑の中で、自然と一体になって音楽を楽しむ企画。 【有料】1名:500円(但し、小学生以下は無料)	☆
白神春もみじまつり 第31回白神岳登山大会	7月9日(日) 6:50迄に集合	深浦町 白神岳登山口 (0173-74-2111)	世界自然遺産白神山地の主峰である「白神岳」の登山を通して、心のリフレッシュと健康の保持増進を図るイベント。	☆
平成18年度 深浦町海開き	7月14日(金) 11:00~	深浦町 岡崎海岸 (0173-74-2111)	夏の海水浴シーズンを迎え、青森県西海岸のトップをきって、「海開き」が行われる。会場となる岡崎海岸には、海水プール、ウォータースライダーの施設があり、家族客で賑わう。	☆
第15回クラシックカークラブ 青森ミーティングインこみせ	7月16日(日)	黒石市 こみせ通り (0172-52-3862)	クラシックカーの展示やパレード、津軽三味線演奏、黒石よさこい踊り、登山囃子などが行われる。	☆
2006年大鰐温泉 サマーフェスティバル	7月21日(金)~23(日) 7月28日(金)~29(土) 8月1日(火)~7日(月) 8月17日(木)	大鰐町 平川親水公園ほか (0172-48-2111)	小・中学生による学芸発表や野外映画、ねぶたまつりが行われる。 ※開催日により、行われるイベントが違うので要問合せ。	☆
第11回白神夏まつり	7月22日(土)	西目屋村 西目屋村中央公民館 (0172-85-2858)	盆踊りなどのイベントで夏の夜を演出。やきそば、かき氷等の模擬店などもある。	☆
丑湯まつり	7月22日(土) ~23日(日)	黒石市 温湯温泉 (0172-54-8591)	温湯では、木彫りの丑を「ご神体」として町内を練り歩き最後に湯に入れるが、湯治客と一緒に湯に入りその丑に触れると悪いところが治ると伝えられている。	
第17回 影の浜 ビーチバレーボール大会	7月23日(日) 9:00~	深浦町 影の浜海岸 (0173-77-2211)	男女混合のビーチバレーボール大会。21本1セットマッチのトーナメント制とし、本大会の特別ルールで行う。	☆
星まつりinそうま	7月23日(日)	弘前市 星と森のロマンビアそうま (0172-84-3279)	相馬でよさこいコンテスト、ステージショー、かき氷早食い大会、出店など、楽しいイベントが盛り沢山。夜は無料で、天体望遠鏡を使って星の観測も体験できる。	☆
黒石ねぶたまつり	7月30日(日) ~8月5日(土)	黒石市 市街地 (0172-52-3369)	人形ねぶたと扇ねぶたが入り交じり、県内一の運行台数を誇る。特に高欄の付いた人形ねぶたの作りは必見。	

## 南部地区

イベント名	開催日時	場 所	内 容	新
おいらせ町誕生記念式典	7月1日(土)	おいらせ町 おいらせ町民交流センター (0178-56-2111)	今年3月1日に誕生したおいらせ町の記念式典が行われる。	☆ ○
氣比神社(けひじんしゃ) 例大祭	7月1日(土) ~2日(日)	おいらせ町 氣比神社 (おいらせ町浜道) (0178-56-4703)	露店が出たり絵馬の販売が行われる。	☆
第9回 奥入瀬ろまんパーク フェスティバル	7月1日(土) ~2日(日)	十和田市 奥入瀬ろまんパーク (0176-72-3201)	南部郷土芸能フェスティバル、モーターパラグライダーのデモフライトなど、広大な敷地を利用した催しが盛りだくさん。2日の夜には野外音楽祭が開催される。	
木ノ下まつり	7月2日(日) 10:00~15:00	おいらせ町 木ノ下ふれあい館 (0178-56-4703)	フリーマーケットや芸能発表、ビンゴゲームが行われる。	
田の草取り唄(踊り)	7月12日(水)	五戸町 五戸代官所 (0178-62-7155)	毎年、明治天皇行幸の日に唄と踊りを奉納する。	☆
第12回 乙女の像 さわやかフェスティバル	7月14日(金) 11:00~	十和田市 十和田湖畔休屋御前ヶ浜 (0176-75-2425)	十和田湖観光シンボル「乙女の像」を後世に伝えるイベント。初日は式典や篠笛演奏などが行われる。	
第41回十和田湖湖水まつり	7月14(金) ~17日(月)	十和田市 十和田湖畔休屋地区 (0176-75-2425)	十和田湖畔で行われる花火大会。夜空に輝く花火と湖畔に映し出される光のハーモニーが楽しめる。日中は、アマチュアバンドによるステージイベントも開催。また、湖水まつり式典後には十和田八幡平国立公園指定70周年記念式典も行われる。	
第19回十和田湖温泉郷 うしの湯祭り	7月22日(土) 17:00~21:00	十和田市 十和田湖温泉郷 特設会場 (0176-23-5111)	特産「十和田湖和牛」のバーベキューパーティー。ロの中でとろけるような美味しさの牛肉が味わえる。ステージでは歌謡ショーが行われるほか、花火の打ち上げも行われる。	☆
おいらせ砂浜まつり	7月23日(日) 5:00~	おいらせ町 二川目海浜公園 (0178-56-4703)	地引網体験(無料)やカニ獲り合戦、ヨサコイソーラン、グラウンドゴルフ大会、鮭ちゃんちゃん焼きコーナー(有料)、宝さがしゲーム(有料・子供向け)、サンドクラフト(砂像展示)など盛り沢山のイベント内容。	☆
ごのへ夏まつり	7月29日(土)	五戸町 ひばりの公園 (0178-62-7155)	馬肉のバーベキューコーナーがあったり、特設ステージのバンド演奏が行われる。19時半からは、花火大会も行われる。	
東北町湖水まつり	7月29日(土) ~30日(日)	東北町 小川原湖公園 (0176-56-2335) (マラソン大会については、0175-63-3500)	【29日】 ・物産まつり、露店まつりなど(9:00~) ・第21回わかさぎマラソン大会(10:00~) ・よさこいまつり(16:00~) ・第39回東北町湖水まつり花火大会(19:00~) 【30日】 ・手作りいかだレース大会(8:00受付) ・ビーチフラックス(10:00受付) ・小川原湖宝さがし大会(11:00~) ・地引き網体験(13:00~) ・第22回レーク演奏会 ・小川原湖コンサート	
いちご煮祭り	7月29日(土) ~30日(日)	階上町 小舟渡海岸 (0178-88-2116)	県南を代表する郷土料理いちご煮をメインとした階上町最大のイベント。会場では、階上でとれた質の良いウニを使ったいちご煮が食べられる。その他、屋台や各種イベントも行われる。	
とわだYosakoi夢まつり	7月29日(土) ~30日(日)	十和田市 三本木大通り(予定) (0176-24-1111)	三本木大通りを舞台に県内外から参加する30チームあまり、約1000人の踊り手が個性的なパフォーマンスを繰り広げる。	
八戸三社大祭	7月31日(月) ~8月4日(金)	八戸市 八戸市内 (0178-41-1661)	約280年の歴史と伝統を誇る東北屈指の華やかな祭り。8月1・3日には、3つの神社の神輿行列と、神話や伝説を題材に飾り付けられた山車行列が中心街を練り歩く。7月31日は前夜祭で、8月2日夜は山車の合同運行が行われる。8月4日は後夜祭にあたる。	☆

# 教えて！三厳先生！！



## 謎の遺跡紀行『日本中央の碑』（その六）

日本書記によれば、饒速日命は神武天皇と同族故に義兄である長髓彦を裏切り、しかも殺した事になっているが、事実はどうも違う気がする。

饒速日命率いる物部25部族と神武率いる軍団との間に、同族という親密な関係者が多数おり、戦闘にならない状況となった。そこで、饒速日命と神武天皇との連合政権の樹立と長髓彦の処遇、登美夜姫との間に生まれた宇摩志治命の処遇が話し合われたと思う。

その内容は、代々歴代天皇は神武方から、その後と執政は物部方から出し、饒速日命の後継者は宇摩志治命とし、長髓彦は表舞台から身を引くと言うものではなかったか。

その結果として、神武は初代天皇、饒速日命は物部族の祖神としてだけでなく、皇祖神として今も祭られている。また、宇摩志治命は物部族の始祖となり、代々、執政を司る大連の職についたのである。

朝廷と並ぶ大豪族と言われた物部氏の権力の謎はこのことに隠されていたと思う。そして、長髓彦の妹の血を受け継いだ宇摩志治命とその

子孫が執政に着くことにより、長髓彦の子孫である安倍氏も復活していくことになった。

東日流外三郡誌によれば、安倍系天皇が4名即位したとある。二代綏靖、四代懿徳、八代孝元、九代開化天皇だと言う。これは、直接、安倍氏から即位したということではなく、物部氏と安倍氏の婚姻関係が密になっていったことにより、物部氏からの皇后も安倍氏の血縁が濃厚になっていったことを語っている。


神武天皇の即位の350年後、渡来の仏教を信仰する蘇我馬子との宗教戦争（587年）により、物部氏が敗れ、宗家始め主立った者は東北地方に逃れた。ここで、かつて日之本の国を名乗っていた物部の本体は北上して行ったのである。

しかし、物部の傍系は以前として大和に残ったことにより、「日之本という国がかつてあった」という記憶が残された。少なくとも戦国時代までは東北地方を間違いなく「日之本」と呼んでいた。このことは、『秀吉文書』でも読みとれる。小田原征伐のことを「関東日之本までの置目」と書かれているのである。

## 編集者が

このコーナーでは、青森県観光局の職員がお薦めする観光スポットを紹介して行きたいと思います。

今回は、

 H・D さんに

インタビューしてみました。

## ☆ 青森市の海沿い ☆

青森県に来て2年目になりますが、青森湾岸沿いをよくジョギングしています。沿道には興味深いものが随所にあります。街並みと湾内が広く望めるペイブリッジ。屋台村さんふり横丁。一年通して市民の憩いの場になっている折り返し地点の合浦公園。車での移動が当たり前になった今、自分の足で住んでいる町の魅力を再発見しませんか！

… パワフルな街並み魅力発見隊のH・Dさんでした。

## 薦める観光スポット

♡ ATE 事務局 ♡

〒030-8570

青森市長島1-1-1 青森県庁観光局新幹線交流推進課内

(社) 青森県観光連盟 & 青森県大規模観光キャンペーン推進協議会

電話 017-722-5080

20060626